

# 五島市図書館友の会だより

第13号(2019.3月)

## 読書のすすめ

私たちの身の回りの生活や環境は、常に進化・変化し続けています。この社会の変化に対応し、自身の課題解決や目標達成実現ために、私たちは、生涯学び続けなければなりません。私はこの学びは、まず、本を読むことから始まるのではないかと考えます。この学びを継続させることで、私たちは日常生活をより豊かにできるのです。

つまり、読むこと、知ること、そして理解し考え実践することで、よりよい人生が拓かれていくと強く信じています。

本は、幼児から大人まで、幅広い世代をつなぐことができます。また、本には多様なジャンルがあり、様々な思いや感情に触れることができる最高の魔法の道具でもあります。本は私たちに様々なことを教えてくれます。生きていくうえで大切なことや、スキルアップのための知識や技術、先人の偉業や失敗談等の人生訓、社会の動き、課題解決の知恵やヒント、一步踏み出す勇気、心の迷いへの対応、さらには心が折れそうな時、私たち自身を励まし応援してくれます。

昨今、電子書籍など様々な形で本は進化しています。どのような形であろうと、本に親しむこと、つまり読書は、



これからも永遠に続いていくものと信じます。

今、五島市は、新図書館建設・開館を目指し、動き出しています。現在の既存図書館は、雨漏りや屋根崩落の危険性等、施設全体の老朽化と施設及び駐車場の狭さも含め利用者の多様なニーズに応えることが厳しい現状です。新図書館には、情報発信や学びの新たな拠点として、また世代を超えた交流拠点として、市民の期待が大いに高まっていると思います。

その新図書館の基本理念が、「**しまの暮らしをささえ、地域をつくる**」と公表され、新図書館の目指すべき将来像として 5 項目が示されました。①市民の知的交流の場としての滞在型図書館、②子どもの未来を支える図書館（子どもが言葉を学び、感性や表現力を磨き、夢や志を育むなど「生きる力」を育成するための学びの場としての施設づくりを目指す）、③五島の歴史と文化を活かす図書館、④充実した情報提供と調査相談業務ができる図書館、⑤電子情報を活用した図書館の 5 項目です。まさに、これからの新しい時代にふさわしい新図書館像であると思います。この新図書館の建設・開館が契機となり、本に親しむ（読書）ことがより浸透し、全市民へ読書の輪が深く広がることを期待いたします。

リレーエッセイ 12

野口善朗（五島市図書館友の会会員）

## アートの広場 展示紹介

図書館友の会では 1 階～ 2 階階段の展示コーナーに「アートの広場」として掲示を協力しています。その時の課題や趣味の書・絵画・俳句など市民の皆様にご協力いただき 2 ヶ月交替で、図書館休館日に作業をしています。

展示をしてくださる方を募集しています。

図書館（72-6900）か役員・市川（090-9723-8793）まで

「しおりコンクール」

子どもの本ネットワーク

協議会「五島っ子」主催

741名の幼児から大人が応募



平成 31 年 1 月～2 月



「カネミ油症」事件から

50年

「広報ごとう」「長崎新聞」から

平成 31 年 3 月～4 月

## 知って得する図書館サービス 第3回ミニ勉強会報告

「知って学んで得しよう」と3ヶ月～4ヶ月に一度、月末展示作業のあと、ミニ勉強会を開催しています。平成30年11月30日、図書館司書の川上さんを講師に「図書館サービス」について学びました。

(参加者6名)

現在の図書館の利用状況や、蔵書冊数についてのお話のあと、長崎県立図書館の建設のため、長い休館日があり「予約」サービスが滞るのでは、という意見に「予約は県立図書館以外の他の図書館から借りるので、今まで通り利用できます」という話でした。

その他に参加者から下記の意見がありました。

- ・新館建設の情報をもっと知りたい。
- ・新館には「ボランティア室」がぜひ、ほしい。

勉強会は不定期ですが、テーマを募集しています。

図書館か役員・古賀（080-8728-2175）まで



pixta.jp - 38276649

『私の子ども歳時記』発行

『雪の航跡』濱口 照子著より抜粋

五島むかしばなしを楽しむ会（会長：才津

久高）では同会発行第2集として『私の

子ども歳時記』を発行しました。

自前の表紙イラスト（宮脇 浩志）・印刷・

編集・製本と役員を中心に作られたそうで

す。

80年前の懐かしい福江の「子どもの一年間」

を振り返り、また今、子どもたちに何を残し

ていったらよいか示唆に富む一冊です。

希望をする方は実費で手に入ります。

同会事務局長：武藤 蘭子（090-6774-2407）

まで。



## 今年もやります「第5回古本まつり」

家で眠っている本をゆずってください

・絵本・コミック・小説など大歓迎

・提供された本の事後処理は主催者に一任願います。

全集・百科事典・余りにも古い本はお断りします





## 第18回読書会

『歌謡曲の時代』 阿久 悠著

4月18日（木）午前10:00～

図書館3階にてワイワイと感想を話し合います。本は

## 展示や新聞掲示の作業をします

3月31日（日）

4月30日（火）

### 編集後記

「図書館は本当に建つの？」と、よく聞かれます。建つ予定なのです。建って欲しいのです。

建たなければ困ります。今年で72才になります。もっともっと楽しく「よく読み、元気に残りの人生を全うしてコロッ

と逝きたい」が私の偽らざる信条です。

KS